



平成30年9月18日 発行
 第 75 号
 浄土真宗本願寺派
 山陰教区 神門組
 発行者 藤野 昭信
 TEL 0853②1628
 FAX 0853②1601

念仏者

神門組組長 藤野 昭信



浄土真宗の念
 仏に生きる私
 たちは、どのよう
 に生きるべきでし
 ょうか。

私たちの宗派では、社会に対応
 すべく「実践運動」として、神門組
 を含め全国の組でそれぞれテーマ
 (重点プロジェクト)を決めて取り
 組んできました。

社会への実践をどのような心で
 取り組むかを、伝灯奉告法要で
 ご門主のご親教から、私なりに次
 のように頂きました。

お釈迦様の説かれた仏教は、私
 たちの世界は諸行無常、すなわち
 いつまでも続くものは何もない。
 全てが環境や出会いの縁によって
 成り立っている。しかし私たちはそ
 の真実(ありのまま)の姿に気づか
 ず、自己中心の生活を送っていま
 す。

なぜなら私たちは「むさぼり、い
 かり・おろかさの三毒の煩惱(迷い
 の心)」を持っているからです。自
 己中心にとらわれるため、思い通
 りにならないという心の苦しみに
 悩まされています。

お釈迦様はその煩惱を消して
 悟りの世界に入る道を示されま

した。それが仏教の教えです。

私たちの浄土真宗を開かれた
 親鸞聖人は、最初はお釈迦様の説
 かれた道を歩むため比叡山で修
 行に励まれましたが、いくら修行
 を積んでも三毒をはじめとする煩
 悩を自分の力で消すことは出来ま
 せんでした。煩惱がある限り悩み
 苦しみの世界を出て悟りの世界に
 入ることは出来ません。

聖人は悩み求められた末、法然
 上人と出会われ自分の力で煩惱
 を消すことの出来ない人々を、そ
 のまま悟りの世界に救い摂る阿弥陀
 如来の教えを聞かれました。

浄土真宗の始まりです。

それは、お釈迦様の説かれた悟
 りの道を歩もうとしても、自分の
 力では煩惱を断ち切ることが出
 来ず、阿弥陀如来の救いによつての
 み悟りの世界に生まれることが出
 来る念仏の道を示されたのです。

私たちはその親鸞聖人のおかげ
 で阿弥陀如来の救いにあずかる念
 仏者になることが出来たのです。

では、念仏者としての私たちは、
 心の越くまま漠然と生きて良いの
 でしょうか。

ご門主は、できる限り身を慎
 み、言葉を慎むことや、物事に対し
 て必要以上に欲を出さない小欲
 知足、他人に対して心を込めて接
 する和顔愛語などを念仏者の生
 き方として勧められました。

念仏者として生きる私たちが
 社会へ目を向けて、出来ることを
 始めようというのが「実践運動」の
 芯であると思います。

この度、ご門主は、仏教と念仏、そ
 して社会実践と、三階建てで説か
 れたように思います。

三階建てで思い出すのが、お釈
 迦様のたとえ話です。

ある国の長者(大金持ち)が隣
 の国の長者を訪ねた時、三階建て
 の家に通され、初めて見る三階建
 ての見事さに感動し、国に帰ると
 すぐ使用人に三階建ての家を建て
 るよう命じました。早く三階建て
 の家に住みたい長者が、何日か経つ
 て建築現場に行くと、基礎工事が
 終わり一階の工事をしているところ
 でした。それを見た長者は使用
 人を怒鳴って言いました。「早く三
 階を造れ。一階や二階は要らん。
 私の欲しいのは三階なのだ」と。

一階が仏教、二階が念仏、そし
 て三階が社会実践ではないでしょ
 うか。一階や二階を造らず、三階
 だけを望むのは考えものです。

念仏を原動力にせず、単に奉仕
 活動をするなら「私は良いことを
 している」と自己満足し、「なぜ協
 力してくれないのか」と自惚れに
 なってしまうかもしれません。

教えと社会実践を通して、私自
 身の念仏者としての生き方を点
 検してみたいと思います。 合掌

**神門組仏教壮年会連盟
平成三十年度総会・研修会を開催**

神門組連盟事務長 岡 賢治

神門組仏教連盟は、七月十六日（月・海の日）午後二時から大社町の乗光寺を会所に、平成三十年度の連盟総会・研修会を開催し、満堂の百余名の会員がエアコンの涼風に包まれながら、阿弥陀様の前で再会を喜び合いました。

初めに会所住職北島清秀師の調声により重誓偈を勤行、井上静夫仏教連盟理事長の開会の挨拶に続き、神門組組長藤野昭信師並びに組実践委員長佐々木弘信師から来賓のご挨拶を頂きました。次に、会所寺院の仏社会伊藤康幸会長から乗光寺縁起の説明など歓迎の言葉があり、「仏教連盟綱領」の唱和、「仏教壮年の歌」の斉唱の後、総会に移りました。

総会では、全ての議事が原案通り承認された後、会員の中からこの度の『平成三十年度西日本豪雨災害』の義援金についての提案があり、その場で募ったところ、多くの浄財が寄せられました。

また研修会では、本願寺派布

教使で備後教区御調東組法光寺住職の季平博昭師から約一時間にわたりご法話を賜り、専如ご門主の伝灯奉告法要ご親教「念仏者の生き方」を噛み砕いてご教示いただきました。



今回、会所寺院の乗光寺様には、研修講師の依頼をはじめ、本堂へのエアコンの設置や飲み物の配布など種々ご配慮頂き、また同寺仏社会の皆様には、猛暑の中を会所の準備・運営とお世話いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

来年度は、上島町善福寺様にお世話になります。会員の皆様が無事再会できることを念じております。

合掌

**神門組
サマースクール開催**

組少年連盟代表 雲藤 一英

本年度のサマースクールは船津町正善寺・船津交流館等を会場に、八月二十三日に開催しました。

子ども二十八人、大人・OB二十五人の合計五十三人の参加者でした。内容は先の通りです。

▽正善寺本堂

- 受付・オリエンテーション
- お勤め（らいはいのうた）
- 正善寺住職挨拶
- 三つのやくそく
- ▽船津交流館・運動広場
- スポーツ指導



女子サッカークラブのデイ

オッサ出雲から選手二名、コーチ二名で来ていただき、サッカーを楽しく指導していただきました。

○縁日広場

今回は、縁日を計画しました。水風船釣り・かき氷・射的・当てもの等、子どもたちはいろいろな景品をゲットして楽しみました。

○夕食

焼きそば・串付きソーセイ

合掌

ジ・焼肉・おにぎり等。
▽正善寺本堂
○夕べの集い（キャンドルの集い）
本堂をロウソクだけの灯にして行う夜の集い。
▽花火・解散



猛暑の中、熱中症のことやら、また、台風の来襲でどうなるかとやらと心配しましたが、最後の花火まで全ての行事を無事終えることができました。

仏様に見守られて、六つの違う学校の子どもたちが有意義な一日を過ごすことができました。最後に、スタッフとしてご協力いただきました正善寺の皆様、組内の若手寺族の皆様、有難うございました。

実践運動の取り組みについて

神門組実践運動委員長 佐々木 弘信

本年度より「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)重点プロジェクトにおける宗門全体の実践目標が「貧困の克服に向けて」(Data for World Peace)「子どもたちを育むために」と決まりました。

神門組もこれに伴い実践目標の達成のため取り組みを始めます。本年度は「貧困」の理解を深めるため、僧侶・教化団体を中心に研修会を開催します。

また、全国では実践目標推進のため多くの人が参画できる取り組みとして「子どもたちの笑顔のために募金」を行うことになり、今後各寺に募金箱を設置することにしました。

ご協力を宜しくお願いします。

【平成三十年度実践運動委員会】

- 委員長 西圓寺 佐々木弘信
副委員長 明顕寺 鈴木 二朗
乗光寺 藤井 健蔵
教区委員 長泉寺 三浦 寛信

委員

【組】

組長 長 西念寺 長楽寺

協議員 西圓寺 長泉寺

連 研 光林寺 西念寺

僧侶研修 光林寺 西念寺

若手寺院 長泉寺 西念寺

【教化団体】

総代会 明顕寺

仏 壯 明顕寺

仏 婦 長泉寺

門 推 願楽寺

寺 婦 願楽寺

少年連盟 乘光寺

コール・連 西念寺

藤野 昭信

雲藤 一英

鈴木 二朗

三浦 寛信

西圓寺 長泉寺

光林寺 西念寺

観音寺 願立寺

願立寺 西念寺

西念寺 光林寺

光林寺 西念寺

光明寺 西念寺

浄眼寺 西念寺

長泉寺 西念寺

正善寺 西念寺

真宗寺 西念寺

藤野 昭信

雲藤 一英

鈴木 二朗

三浦 寛信

西圓寺 長泉寺

光林寺 西念寺

観音寺 願立寺

願立寺 西念寺

西念寺 光林寺

光林寺 西念寺

光明寺 西念寺

浄眼寺 西念寺

長泉寺 西念寺

正善寺 西念寺

真宗寺 西念寺

藤野 昭信

雲藤 一英

鈴木 二朗

三浦 寛信

西圓寺 長泉寺

光林寺 西念寺

観音寺 願立寺

願立寺 西念寺

西念寺 光林寺

光林寺 西念寺

光明寺 西念寺

浄眼寺 西念寺

長泉寺 西念寺

正善寺 西念寺

真宗寺 西念寺

明顕寺

明顕寺

長泉寺

長泉寺

願楽寺

願楽寺

願楽寺

願楽寺

願楽寺

願楽寺

願楽寺

願楽寺

樋野 宏文

鈴木 二朗

井上 静夫

三浦 寛信

小川 祐子

西本 巧恵

藤井 健蔵

北島 清秀

藤原 陽子

藤原 眞琴

雲藤 一英

善福寺

報恩講のご案内

Table with 4 columns: Location, Temple Name, Dates, Time. Rows include 今市, 塩治, 白枝, 大津, 下古志, 今市, 矢野, 白枝.

Table with 4 columns: Location, Temple Name, Dates, Time. Rows include 大池, 神門, 口田儀, 奥田儀, 差海, 江南, 神門, 久村.

Table with 4 columns: Location, Temple Name, Dates, Time. Rows include 上津, 上津, 船津, 稗原, 所原, 所原.

Table with 4 columns: Location, Temple Name, Dates, Time. Rows include 山口, 窪田, 山口, 窪田.

Table with 4 columns: Location, Temple Name, Dates, Time. Rows include 荒木, 大社, 大社, 荒木.

お悔やみ 次の方々をご往生なさいました。ご生前のご苦勞を偲び、謹んでお悔やみ申し上げます。
◎光林寺 (山口町) 前坊守 亀谷三人女様 (93才) 平成30年 4月12日
◎浄眼寺 (神門町) 前坊守 松林 禮子様 (85才) 平成30年 6月10日